

今月の
 ひとこと

世界でも名高い石川県和倉温泉の加賀屋さんは110年の歴史を誇ります。この加賀屋さんの経営理念では「サービス」を「プロとして訓練された社員が、給料を頂いてお客様の為に正確にお役にたつて、お客様から感激と満足感を引き出すこと」（ホームページより）と定義しています。まさに長い歴史のなかで練り上げられた考え方でまたそれを基本に据えたことがご長寿企業たりえた理由なのでしょう。

日本ではなぜか「サービスはただ」という考えがあります。「これ、サービスしておきますよ」と売り手が言えば只でくれるということ、「これ、サービスしてよ」と言えば只で頂戴ということを意味することが多いです。しかし、旅館は、旅館を売っているわけではないので、お客様に提供するものは食事や温泉も含めてサービスしかないのです。

「投資のアドバイス」も旅館と同じです。本来、アドバイザーは金融商品を売る人ではなく、アドバイスを売る人なのです。アドバイスをその他のビジネスの商売のタネに使うのはプロとして邪道ですし、また、お客様を犠牲にしてしまう可能性も多々あります。加賀屋さんのような経営理念はFIWA認定アドバイザーの理念と非常に似ていると思います。

+++++

FIWAからのお知らせ

+++++

日本のマーケットの抱える大きな問題の一つは日銀が保有するETFがどうなるかでしょう。FIWAサムライズ勉強会ではこの問題につき最近、「日銀ETF問題」という著書を上梓された平山賢一さんをお招きしてご講演をいただきます。詳細はこのメールの下の方をご覧ください。

+++++

4月からYouTubeで「FIWAみんなのお金チャンネル」を開始しています。現在、岡本と岩城でお金のこと、投資のことを毎回5分で分かりやすくお話しています。「FIWAみんなのお金チャンネル」で検索してください。毎週水曜日に新しい号が公開されます。チャンネル登録もよろしくお願ひします。

+++++

FIWA®マンスリー・セミナー講演より 豊かな投資人生をひらこう
 ～変化の時代を生きる投資観と人生観を磨く～

講演：鎌田 恭幸氏 レポーター：赤堀 薫里



私の33年間の社会人経験は投資や資産運用、金融市場との付き合いでした。2008年11月、リーマンショックの直後に鎌倉投信をかつての同僚と一緒に立ち上げて、2010年3月から「結い2101」という公募の投信の販売を始め、11年になります。この間、以前に比べて世界経済、金融市場の同時方向性と不確実性が高まっています。（中略）その時に何が大事かということ、投資観とその根底にある人生観が何よりも大事だということをつくづく感じています。

[読んでみる](#)

FIWA®マンスリー・セミナー講演より 戦後の日本証券市場史

講演：岡本 和久 レポーター：赤堀 薫里

戦後の証券取引所が再開されたのは1949年5月16日。その日の日経平均の引値は176円。2021年2月末が28,966円。つまり、71.75年で、164.5倍。年率換算すると約7.4%。同じ期間の毎月のリターンを年率換算すると平均はちょうど10%ぐらいです。その標準偏差は20%。平均リターンが年率で1

クラブ・インベストラライフとは？

人生を通じての長期投資は孤独な長旅です。この長旅に耐え、大きな喜びを得るには、資産運用を行うための基礎となる知識と孤独な旅を支えあう仲間が必要です。「将来の自分はいまの自分が支える」ほかない時代、クラブ・インベストラライフの活動は、豊かで幸せな人生のための投資を目指しています。

毎月、ネット上で会報誌を公開するほか、FACEBOOKやTwitter上で議論の場を提供し、各地でのセミナーを開催しています。

まったく投資の経験のない方も多数、参加しておられます。大手金融機関から完全に独立しているので、特定の商品をお勧めすることも販売することも一切ありません。

<FACEBOOK、TWITTERへの投稿の際のお願い>

1. 個別商品の販売・推奨、あるいはそれに類する投稿はご遠慮ください
2. 発言はあくまで個人としてのものとしてください
3. 企業広告はご遠慮ください

I-Oウェルス・アドバイザーズのメール・マガジン

メルマガへのご登録は下記のメールアドレス宛に、空メールを送信下さい。購読は無料です。

mag@i-owa.com

毎月15日配信 無料

Facebook

Facebook上のグループ、クラブインベストラライフ
<http://www.facebook.com/groups/investlife/>

Facebookへの登録が必要です。リクエストボタンを押して入会申し込みをしてください。

[Facebookへはこちらをクリック](#)

Twitter上のグループ
 クラブインベストラライフ

http://twitter.com/c_investlife

Twitterへの登録が必要です

 @c_investlifeさんをフォロー



0%。リスクが20%ぐらいだったということです。もちろんこのようなデータは非常に興味深いのですが、その数字の裏側にある我々の生活、世相をも少し知ってほしいと思います。その時代背景があって、リターンが生まれてきたと知ることは、すごく大事なことだと思います。

[読んでみる](#)

バックナンバー

一覧

- [2021年04月15日発行 Vol.220](#)
- [2021年03月02日発行 Vol.219](#)
- [2021年02月02日発行 Vol.218](#)
- [2021年01月03日発行 Vol.217](#)
- [2020年12月05日発行 Vol.216](#)
- [2020年11月15日発行 Vol.215](#)
- [2020年10月04日発行 Vol.214](#)

知って得する、ちょっと差がつくトリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸氏



★トスカニーニはなぜ大指揮者になったのか ★スペイン風邪 ★マスクはもともと黒色だった ★ハゲタカの頭はなぜ光っているのか ★世界十大小説

[読んでみる](#)

ウェブ化以前のバックナンバー

2012年12月までに発行されたインベストライフをご購入いただけます。

[購入・詳細](#)

FIWA代表理事リレー投稿 「投資で成功するための三条件」

寄稿：FIWA協会 副理事長 原田 武嗣



FIWAマンズリーセミナー(2021.3.21)で鎌倉投信 社長 鎌田 恭幸氏の講演「豊かな投資で人生をひらこう～変化の時代を生きる投資観と人生観を磨く～」という示唆に富む素晴らしいお話を伺いました。その内容はインベストライフ本号で紹介されています。鎌田氏は、投資観と人生観を一体のこととしてとらえ、「豊かな投資で人生をひらこう」と語りかけられました。ご講演の中で語られた投資観と人生観の相互関係については大いに共感するところです。さて、本号の代表理事リレー投稿では、「投資で成功するための三条件」について限定して、私なりの考えを整理してみます。

[読んでみる](#)

インベストライフ・アーカイブより 寄付と投資の共通点とは!?(インベストライフ2008年6月号より)

高橋 陽子氏：澤上 篤人氏、渋澤 健氏、速水 禎氏、島田 知保氏、岡本 和久 (司会)



2008年2月28日(木)、日本フィランソロピー協会が主催する第10回「まちかどのフィランソロピスト賞」の授賞式が行われた。CSRに関心が高まるなか、日本ではなかなか寄付やボランティアが一般大衆に普及されていない。その原因はどこにあるのか。そして寄付と投資に通じる共通点はどこにあるのかを、同協会理事長の高橋陽子氏をお招きして語っていただいた(なお、この座談会収録は2008年4月2日に行われた)。

[読んでみる](#)

FIWAみんなのお金チャネルが始まりました

岡本 和久、岩城 みずほ

YouTube上でFIWAみんなのお金チャンネルが始まりました。毎週水曜日の公開です。岡本と岩城の二人が対談でお送りします。毎回5分ですが続けて聞



いていただくとも自然にお金のこと、投資のことが分かるようになります。是非、お聞きください。チャンネル登録もよろしくお願します。 [第1回](#) [第2回](#) [第3回](#) [第4回](#)

参考データ・コーナー

基本ポートフォリオのパフォーマンス

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

基本ポートフォリオのパフォーマンス 4月は4資産成長型が0.36%、2資産成長型が1.67%のパフォーマンスでした。世界各地のパフォーマンスは <https://www.ibbotson.co.jp/market/> でご覧いただけます。

[読んでみる](#)

投信データ・ウォッチ

データ提供：イボットソン・アソシエイツ・ジャパン/投信まとなび

今回は国内で購入可能な代表的ETFの4月末の運用状況をリストアップしていただきました。上場インデックスファンドTOPIX (日興AM)、MAXIS トピックス上場投信 (三菱UFJ国際)、上場インデックスファンド世界株式 (MSCI ACWI)除く日本 (日興AM)、Vanguard・トータル・ワールド・ストックETFなどのデータを紹介していただきました。

[読んでみる](#)

I-OWAたより

岡本和久のI-OWA日記

★峠の釜めし ★缶で生ビール！ ★FIWAマンスリー・セミナーが開催されました ★腰痛でブロック注射 いてー！

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

セミナー案内

サムライズ勉強会

開催日 2021年6月5日(日) 開催時間 13:00~15:00

会場 Zoomによる開催

講演 日銀ETF問題

講師 東京海上アセットマネジメント 執行役員運用本部長 平山 賢一氏

受講料

一般の方： 3,300円 (税込)

FIWA認定正・准アドバイザー (10%オフ)： 2,970円 (税込)

友の会会員 (5%オフ)： 3,130円 (税込)

備考 主催：NPO法人みんなのお金のアドバイザー協会

お申込先：<https://somerise.net/2021/03/05/1242/>

2021/6/20 # 189FIWAマンスリー・セミナー

開催日時 2021年6月20日(日) 12:30~16:00

会場 Zoomによる開催

講演・講師

● 岡本 和久：「これだけは知っておきたい『わかる』投資理論」

● 龍谷大学経済学部教授 竹中 正治氏「各種の株価指数を利用した積立投資の効果～ひと手間加えるとリターンの一段アップも可能～」

備考 お申込み：2021年5月18日以降受付

<https://happymoney.stores.jp/>

● 「みんなのお金のアドバイザー協会」および「FIWA」は当協会の登録商標です。

[詳細はこちらをご覧ください。](#)

Page Top

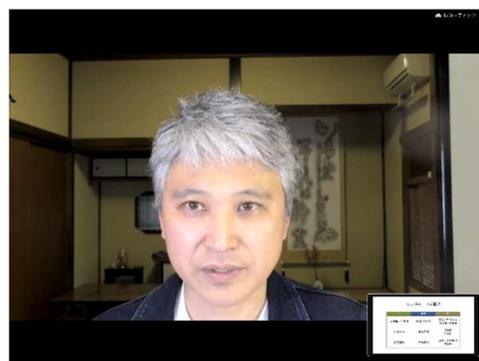


FIWA®マンスリー・セミナー講演より
豊かな投資人生をひらこう
～変化の時代を生きる投資観と人生観を磨く～

講演：鎌田 恭幸氏
レポーター：赤堀 薫里

私の 33 年間の社会人経験は投資や資産運用、金融市場との付き合いでした。2008 年 11 月、リーマンショックの直後に鎌倉投信をかつての同僚と一緒に立ち上げて、2010 年 3 月から「結い 2101」という公募の投信の販売を始めて 11 年になります。

この間、以前に比べて世界経済、金融市場の同時方向性と不確実性が高まっています。金融市場だけでなく、経済・社会情勢を見ても、一つのウイルスがここまで世界を震撼させ、良くも悪くも伝播するスピードと、拡がる影響度が大きくなってきています。私たちが生きている社会および仕事の環境。投資でいうと株式市場の環境が無相関ではいられません。その時に何が大事かという、投資観とその根底にある人生観が何よりも大事だということをつくづく感じています。



鎌倉投信は、日本の良い会社を厳選して投資するという考え方を持っていますが、その会社経営のあり方自体も根っこのところで何を大事にするのかという価値観。会社が大事にする哲学、理念みたいなものが、しっかり根付いているかどうかで、大きな時代変化をどう乗り切るのか非常に重要なポイントになります。

当社はそれが創業当時から一貫としてぶれていません。日本の良さを、いろいろな人が来て、話しをしながら、そこからのつながりが生まれていくような場として金融事業をやっていこう。結果としてアウトプットするものは経済的な豊かさと社会の持続的発展の両立。これをお客様にも実感してもらうような、つながりのある金融を作っていこうというのが、鎌倉投信の根本精神になります。

和という調和、融合という意味があります。本質的には、異なるものを統合して一段上のレベルにもっていくという精神性です。今まさに世界に求められるもの。もしくは日本に求められるものと





FIWA®通信「インベストラ이프」

というのは、あらゆる価値を認め合い、新しい価値を創造して、もう一つ上のレベルにもっていく。そういう段階だと思います。まさに和の精神というのは柔らかい意味ではなくて、強い意味で大事なのではないかと考えています。

「真心」が哲学です。いい会社は心を込めて応援していく。事業性もちろん大事ですが、社会性も重視していく。今でいうと ESG、SDGs。いろいろな文脈で企業の社会性が問われるようになっていきます。もしくはお金を出す銀行や運用会社の社会性というものをかなり意識するようになってきています。これは、事業性を持続的なものにしていく、もしくは利益をあげていくという中に社会的要素がすごく入っているということです。つまり、モノ・サービスを拡大生産、増やしていくというような経済循環が、かなり苦しくなっている。

一方で、日本が抱える社会課題に社会価値を見出すという中で、事業性が備わっています。二項対立ではなくて親和性を持っていることにおいて、事業性や社会性をあえて言う必要はないなという、そんな感覚を持ち始めています。

金融の本質は「縁」をつなぐものであり、これが投資の本質と言ってもよいと思います。いろいろなものを知るきっかけとなる。人と出会うきっかけにもなる。コトとの出会い。モノとの出会い。何よりも最大の出会いは、自分自身の価値観との出会いみたいなところがあります。本当に自分は何を大事にしているのかを知るきっかけにもなるということ、受益者総会をはじめ、いろいろな場面でお客様に教えていただきました。

投資は経済性だけでなく、自分の精神も含めて社会的利益とつながっていきます。鎌倉投信が創業当時から語っている投資の果実とは、「資産形成×社会形成×心の形成」を投資のリターンと定義しています。資産が増えていくことは、機能的には大事な役割です。ここは仕事としてやっていきます。社会全体が持続的にならないと資産形成も持続的にならないので、そこをつなげていく。さらにはそこになんらかの価値を感じていただく。そして、自分自身の成長に繋げるきっかけにしていただければすごく嬉しいです。

講演では、鎌倉投信の直近の状況や、投資先の企業さんがこの環境変化の中で、どのような状況になっているのか、その傾向の解説。また、コロナ禍で感じる潮流、予見できる未来についての方向感。その中において投資家としての投資観とそこに紐付いている人生観をどうやって高めていくのか。最後に「人生というのは、感性、考え方、言葉、行動の日々の瞬間の選択の積み重ねです。その瞬間の選択を良くしていきたいなと思います。豊かな投資は、人を成長させ、さらには、人格を磨くというのが 33 年間の私の投資を通じた学びです」と結ばれました。



FIWA®マンスリー・セミナー座談会より 鎌田恭幸氏とのフリー・ディスカッション

参加者 | 最近 ESG が大流行です。鎌田さんのように昔からいい会社に投資をしている人から見ると、今の ESG の投資信託はどう見えるのか。はたから見てみると、昔ながらに金融機関がやっていたテーマ型のファンドになっています。ESG という名前をつけて、信託報酬が 2%弱の高いものをどう見るのかということ。ただ ESG に関与しているファンドの中でもこれは悪くないのではないのか、というものがもしあれば教えてください。

鎌田 | そもそも ESG で 3,000 億円を一度に集めてしまったではないですか。問題だと感じることは、最終のお客様がそこを理解していないことです。私は個人のお客様と接点を持っていますが、鎌倉投信のお客様でも ESG という言葉を知っている人はあまりいません。ESG という言葉は業界用語で、ESG も SDGsも個人投資家レベルでは全くといってよいほど入っていません。要は 3,000 億円の裏にあるお客様もそういうレベルか、もっと低いレベルだと思います。そこが本質的に問題です。

ESG 投資というのは会社の持続性を評価しながらも、一方で、社会的活動を通じて社会を良くしようとする発想のつながりがないと意味がありません。それに対して分断がおきているというのが根本的な問題だと思います。つまりお客様が ESG ファンドなり SDGsファンドを通じて、社会を良くしていこうとか、良い会社にしようというのがあればいいですけど、株価が上がったから販売しようという話になると、今までのファンドとなんら変わらないということがお客さん側の見方でいうとまず言えます。

投資先の ESG スコアが高い会社は大企業にバイアスが掛かりますので、その問題があります。非常にきれいな ESG レポートをまとめあげるのは、社内のリソースがかかります。それなりの大企業の領域でないと対応できない。お化粧が上手な所は上の方のスコア受けるということだと思います。

一部の経営者は、そういう中でも本気で取り組んでいるところもあります。実際の質はともかくとしても、そこに対して意識を向けさせるというのは、方法論としてはなくない。でも鎌倉投信の考え方との違いは、スコアで上に来る会社は、ペーパーテストでオール A をとる会社であって、体育はずば抜けているけど他はだめというのは入ってきません。会社は得意分野があって個性があります。全体としてバランスがとれたポートフォリオになればいい。1社1社がバランスをとる必要はない。そのために制度コストがものすごく掛かると言えます。鎌倉投信の場合は、どこか一つの分野で突き抜けてほしいということ。それをポートフォリオとしてバランスをとるという発想の方が、個性が光って良いのではないのか。個性を見ていくと、大企業よりも中小型企业だったり、大企業でも一つの事業領域に焦点を絞っている会社が多かったりするのそういう背景になります。



FIWA®通信「インベストラ이프」

岡本 | 鎌田さんと同意見です。ESG 投信ですごく難しいなと思うのは、多くのところが格付機関みたいなところに頼って、自分たちの価値観が十分に入っていないのではないのかという気がします。それを投資家に向かって、「我々は ESG の中でこの分野を特に重要だと考えているからこの銘柄にしています」というのではなく、「全般的に成績の良い人たちを入れていから私たちのファンドは良いんです」になっています。価値観の違いを、レーティングの中の総合点が良いからいいということになってしまっているところに私はすごく違和感があります。

参加者 | ニつ質問があります。運用会社が対話をして企業価値を高めていこうと思ったときに、運用会社のあり方として何をしていくのが今後いいのかというのが一つ。もう一つは鎌倉投信がスタートした時に比べて、いい会社を応援しようという発想が広がってきたと思います。ぽっと出の ESG ファンドが1兆円近く集めるのに、結いは残高が大きくなっていかないところがあります。最初から見ている身としてはもったいないなと思います。社会が追いついてきた部分があるのにもかかわらず残高がついてこないことをどう考えていらっしゃるのか。直販にこだわっていると思いますが、販売会社を使わない中でどう広げようと考えていらっしゃるのか教えてください。

鎌田 | 起業家と機関投資家の関係性についてですが、一番は ESG というよりも、会社の掲げている理念にブレが生じないように、物言う株主、株式価値をどう上げるかというような株主ではなくて、理念そのものからずれないこと、そこに対してきちっと意見を言えるような信頼関係を持てるかどうかが大変だと考えています。正直言って特にオーナー系の会社の場合、サラリーマンのファンド・マネージャーにとにかく言われたくないわけです。本音で話せる関係性になれるのか、そこがまず重要です。そこで鎌倉投信が、投資の姿勢として評価をされるポイントがあるとすれば、「会社の姿勢が変わらなければ絶対売れません！」と言い切っていることが、すごく大きな違いだと思います。株価を見て、もしくは業績を見て売るとか、ESG スコアが落ちたから外しますという話ではなくて、会社の目指しているものを評価しているので、「そこからずれなければ、ずっと応援します！」と言っています。インサイダーはありませんが、経営者が我々を信頼して本音で話してくれるわけです。会社の悩みや、これから人材育成をどうしていけばいいのか、環境分野について配慮しなくてはいけないけれどどうすればいいのかとか。表面的なことはいろいろありますが、会社が目指しているところからずれないように本音で対応できるような信頼関係を作れるかどうかというのがまず一番大事なことだと思います。そこができれば、単なるスコアを上げるということではなくて、若い会社であれば社員向けの理念研修をしたり、外から見た会社の見え方で「私たちはこのように評価しているのでそのところを頑張ってください」と伝えたり、鎌倉投信として語り掛ける。会社が持つ自己概念を投資家として違う立場で良い意味で上げてあげる。そういうことはうちでないとできないか



FIWA®通信「インベストラيف」

な。大企業だと鎌倉投信の投資率は発行株式数の0.1%もないようなところもたくさんありますが、それでも付き合ってくださいというのは、本質的なところで議論ができるのかどうかということだと思います。

岡本 | すごく重要なことは、残高を伸ばすためにESGを使っているところはたくさんあります。しかし、鎌倉投信の場合は、ESGの言葉に関係なく、いい会社を持つという姿勢でやっているわけです。それを崩しては絶対いけない。残高が増えないのであれば、残念ながらそのようなアプローチに共感する投資家がそれしかないということです。マーケットをどう広げていくのかということを考えていくべきであって、妥協して、ESGという看板を掲げれば資産が増えるのではないかというのは間違いです。そこはすごく重要なポイントです。

鎌田 | 残高の観点でいえば、マーケティングが下手なところもあり、他に持って行かれてしまうこともあると思います。もともと鎌倉投信の投資先の数と投資先企業の規模感からいったら、1千億くらいというキャパシティがあるので、この戦略でいえば適正規模です。増え方にもよりますが、100社、1,000億前後という一つの目線があります。そこに向けてお客様を増やしていくというよりも、今支援しているお客様との関係性の長さを繋げていく方が大事だと思っています。

恥ずかしい話ですが、鎌倉投信の比較的良好なお客様でも、5年間継続して投資できる人は、7~8割くらい。2~3割はドロップアウトします。そこがすごくもったいない。去年の今頃、日経平均が16,000円の時に、不安になって売ってしまう。積立を止めてしまうという人がやっぱり出てきました。今の問題意識は、増やすというよりも、そこを大事にしていけば、キャパシティまで数年で届くと思います。うちの戦略でいったらそちらの方面にいきたいなと思い、今、コミュニケーションのやり方をいろいろ考えています。

岡本 | パフォーマンスがいいというのは3ヶ月や1年というレンジが多いけれど、本当のパフォーマンスは、10年、20年、30年という世界です。30年後に投資をしてくれた人が、お金の心配が少なくなってくれるようなことをしていればいいわけです。投資の仕事、アドバイザーの仕事同じですが、何十年も後に喜んでもらえることをしているのかどうか。それだけのことです。そこをちゃんと説得できるか。それがアドバイザーであり、ファンド・マネージャー、投信会社の能力です。今日は本当にありがとうございました。中身の深いいいお話をいただきました。



FIWA®マンスリー・セミナー講演より 戦後の日本証券市場史

講演：岡本 和久
レポーター：赤堀 薫里

今日は戦後の日本証券市場史というお話です。戦後の証券取引所は、しばらく閉鎖されていました。再開されたのは1949年5月16日。その日の日経平均の引値は176円。2021年2月末が28,966円。つまり、71.75年で、164.5倍。年率換算すると約7.4%。同じ期間の毎月のリターンを年率換算するとちょうど10%ぐらいです。その10%の標準偏差をとると20%。平均リターンが年率で10%。リスクが20%ぐらいだったということです。もちろんこのようなデータは非常に興味深いのですが、その数字の裏側にある我々の生活、世相をもう少し知ってほしいと思います。その時代背景があって、リターンが生まれてきたと知ることは、すごく大事なことだと思います。

戦争が終わったのは日本では一般的にポツダム宣言を受諾した1945年8月15日とされています。しかし、正式に降伏文書に調印したのは1945年9月2日。東京湾に軍艦ミズーリ号が来て、そこで調印式をして敗戦を認めました。760万人の復員兵士と150万人の引揚者がいました。軍需産業の生産停止で約400万人が失業。そのうえ米の作柄が平年並の2/3という未曾有の凶作でした。石炭産業は中国、朝鮮に大きく依存していたため、それがなくなった。だから鉄道輸送も止まってしまった。



東京も焼け野原の状態でした。ダグラス・マッカーサーさんがやってきて、日本を2度と戦争ができない国にすると改革が始まりました。インフレがどんどん進み、証取法も改定されていない、為替レートも決っていない中、9月26日、当時の大蔵大臣が、店頭取引を再開について言及しました。しかし、GHQの許しが得られず、その代わりに集団取引が始まりました。

1946年2月16日、金融緊急処置令等が公布され、始まったのが預金封鎖です。10日間のうちに持っている現金全額を銀行預金に入れるよう命じられます。旧円は使えなくなるのでみんなお金を銀行に預けます。しかし、新円は、生活がやっとならざるに金額しか引き出せないように決められています。名目的にはインフレを抑えるためでした。印刷機や造幣局がやられてしまっているため、新しいお札を発行するにも発行できません。そのため、旧円に証紙を張ることになり、紙は新





FIWA®通信「インベストラ이프」

聞紙を使い、糊はこんにやくを溶かして旧円に貼り付けたと言われます。そんな状態だったのです。

これに困ったのは証券会社です。誰かが株を売却したいと思っても、買い手となる人が新円を生活費程度しか持っていないので代金を払うことができません。証券各社のトップが大蔵省に詰めより、株は預金口座にある旧円で買うことができるようになりました。旧円で買ってすぐ売却をすれば新円がもらえます。これを「封鎖破り」といって、皆が大量に株を買ってすぐに売却したそうです。

全員が銀行に自分の預金を入れることで、その人の持つ現金財産が把握できます。次に導入されたのが財産税。持っている財産に対して税金をかけたのです。これは貧乏な人からお金持ちまで最低 25~90%の税率で税金がとられました。物納もかなりあったようです。財産税で取り上げた税収で戦時中に発行された国債を全部償還しています。ものすごいインフレになっていたのに、実質価値は減っていますが、とにかく返した。だから日本国債はデフォルトがないということに今でもなっています。

もう一つ重要なことは財閥解体。それに続く証券民主化運動です。日本が戦争をするうえで財閥が果たした役割が非常に大きかったという GHQ の認識があり財閥を解体しました。財閥解体で政府機関が株式を買い上げる。台湾や満州にあった日本の企業の株式が全部引き上げて政府が保有した。また、財産税の物納部分として株式で納めたケースも多かったようです。その結果、政府にたくさんの株式が集まることになり、この受け皿として個人投資家に株を持たそうということになりました。証券民主化運動というキャッチフレーズのもと、大々的なキャンペーンが行われ、NHKまでが「株を買いましょう」というコマーシャルを流したそうです。その結果として、個人の保有が半分くらいだったのが 7 割くらいになりました。これ、取引所がまだ再開される前です。

少しずつインフレの収束のメドがたってきて、集団取引市場での株価はだんだん上がり、終戦直後と比較して 7 倍くらいになりました。そして 1949 年ようやく取引所が再開されるのです。しかし、取引所が再開された途端にドカンと下がってしまった。デトロイト銀行の頭取ジョゼフ・ドッジが日本に来て日本の経済は、米国の援助と政府の補助金の 2 本でやっと立っているだけの竹馬経済ではないかと指摘します。政策の 3 つの柱ということで、財政均衡、生産増大、物価・為替・賃金の安定が打ち出されました。厳しいデフレ政策で株式も大幅に下落したのです。取引所再開の前に、1 ドル 360 円が決っています。これもかなりきついレートだったといわれています。このようにして 1949 年 5 月 16 日に証券取引所が再開され、戦後の株式市場の歴史が始まったのです。

講演では、戦後、証券取引所が再開してから現在に至るまでの日本証券市場史を時代背景に基づいて解説くださいました。また、現在の日本市場の配当込 TOPIX は新値、時価総額も最高値となったことや、世界市場の中で薄れる日本の存在感についてお話くださいました。



知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

1945 年生まれ。1968 年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004 年に退職。Facebook 上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



トスカニーニはなぜ大指揮者になったのか

1886 年 6 月、当時 19 歳の青年トスカニーニは、リオデジャネイロのオペラ劇場でチェロを弾いていた。イタリア出身の大指揮者トスカニーニは、元は若くて無名のチェリストにすぎなかった。それが突然、指揮される側から指揮する者へ立場が逆転する運命の日がやってきた。その日、ヴェルディの「アイーダ」が上演される予定になっていたのだが、どういうわけか指揮者が突然降りてしまうというハプニングが起きた。指揮者がいなくては演奏ができない。楽員の推薦で、指揮者の役が 19 歳のトスカニーニにまわってきたのである。

彼が推されたのは、指揮者としての才能があるかもしれないと期待されたわけではなく、じつはトスカニーニは強度の近視で、譜面台に置いた楽譜が見えなかった。そのため、彼は自分のパートのチェロだけでなく、すべての楽譜を暗譜していたのだ。オペラは大成功をおさめ、無名の若者は指揮者としての名声を得るきっかけをつかんだのである。・写真はアルトゥーロ・トスカニーニ(Wikipedia より)





スペイン風邪

1918年(大正7年)から3年に渡り猛威を振るった「スペインかぜ(風邪)」は、世界で5000万人以上の死者を出したと言われる(感染者は5億人、当時の世界人口は約19億人)。

「スペインかぜ」は、人類史上最も死者を出したパンデミックであり、日本でも感染が拡大、45万人を超える死者が出た(当時の日本の人口は5550万人)。「スペイン」という名前が付いているが、発生地はスペインではない。初の感染者はアメリカであり、アメリカで発生したという説が有力とされている。第一次世界大戦中、アメリカでは軍の中でインフルエンザが流行していた。そのアメリカがヨーロッパ戦線に参戦し、派遣された軍と共にインフルエンザが海を渡り、世界に広がっていったのである。

しかし、その感染情報は軍事機密扱いとなり各国で情報が隠蔽された。その中で中立国であったスペインが感染症についての情報を発信した。そのため、「スペインで発生したかぜ」と誤解されたのである。

また、「スペインかぜ」は「かぜ」という名前になっているが、正確には「インフルエンザ」である。国立感染症研究所などでは「スペインインフルエンザ」と表記している。

マスクはもともと黒色だった

ウイルスや花粉から身を守るために欠かせないマスクは、最近「黒色」などいろいろな色のマスクが登場している。以前は白色マスクがほとんどであり、「黒色」などカラーのマスクは最近登場してきたと思われがちだが、もともとは黒が主流だった。

日本では明治初期にマスクが登場し、そのマスクの色は「黒色」だった。当時は「白色」のマスクも存在したが、白のマスクは医療用として病院で使用されるとても高価なものだった。





そんな中で、安く手に入るということで一般の人が使用したのが、炭鉱で作業する人たちが使っていた防塵用マスクだった。この防塵用マスクは、汚れが目立たないように黒い色の布を使用していた。1879年(明治12年)のマスクの広告にも黒色のものが掲載されている。

ハゲタカの頭はなぜ禿げているのか

ハゲタカ(禿鷹)は、体は毛で覆われてフサフサしているが、頭だけは毛がなくツルツルしている。ハゲタカの特徴は、毛のない頭と死んだ動物の肉を食べる食性にある。動物の死体を食べる食性は、腐った肉を食べるという意味で腐肉食と呼ばれる。ハゲタカが死んだ動物を食べるのは、体長が1m以上、羽を広げると3m以上もあり、素早い動きが苦手、動いている動物を仕留めることができないためだ。ハゲタカの頭がハゲているのは、「死んだ動物の内臓まで頭を突っ込んで食べるため」と考えられている。

ライオンやトラなどが仕留めた獲物のおこぼれを食べるハゲタカは、その獲物の内臓まで頭を突っ込んで食べ尽くす。この時に頭がフサフサで毛があると、腐った肉や血が頭の毛に付いてなかなか取れず、有害な細菌などの微生物が繁殖してしまう。一方、頭に毛がないと、付いた血はすぐに乾き、直射日光を受けて有害な微生物を退治できる。

ハゲタカは獲物を横取りする悪いイメージがあるが、死んだ動物をきれいに食べ尽くす「掃除屋」であり、自然界の中である意味重要な役割を果たしているともいえよう。

世界十大小説

世界十大小説とは1954年に刊行されたサマセット・モーム(「人間の絆」「月と六ペンス」などの作品で有名)のエッセイの中で選定された以下の古典作品10作を一つずつ取り上げ解説したもの。

トム・ジョーンズ(フィールディング、英)

高慢と偏見(オースティン、英)

赤と黒(スタンダール、仏)

ゴリオ爺さん(バルザック、仏)

デイヴィッド・コパフィールド(ディッケンズ、英)

ボヴァリー夫人(フロベール、仏)

白鯨(メルヴィル、米)

嵐が丘(エミリー・ブロンテ、英)、

カラマーゾフの兄弟(ドストエフスキー、露)

戦争と平和(トルストイ、露)



FIWA®通信「インベストライフ」

トム・ジョーンズが 18 世紀、残りはすべて 19 世紀の作品。個人的にはユーゴー(仏)の「レ・ミゼラブル」(1862 年)が選定されていないのが？である。

(追記)上記で私が読んだのは赤と黒、白鯨、カラマーゾフの兄弟、戦争と平和の 4 作。

FIWA®代表理事リレー投稿 「投資で成功するための三条件」

寄稿： FIWA®協会
副理事長 原田 武嗣

FIWA マンスリーセミナー(2021.3.21)で鎌倉投信 社長 鎌田 恭幸氏の講演「豊かな投資で人生をひらこう～変化の時代を生きる投資観と人生観を磨く～」という示唆に富む素晴らしいお話を伺いました。その内容はインベストライフ本号で紹介されています。鎌田氏は、投資観と人生観を一体のこととしてとらえ、「豊かな投資で人生をひらこう」と語りかけられました。ご講演の中で語られた投資観と人生観の相互関係については大いに共感するところです。



さて、本号の代表理事リレー投稿では、「投資で成功するための三条件」について限定して、私なりの考えを整理してみます。

投資で成功するための条件は3つに限定されるわけではありませんが、できる限り単純化して行動指針とすることが重要です。

ご講演では、以下の3つの成功条件が語られました。

- ① 継続力
- ② 自分なりの投資観(軸)を持つ
- ③ お金に対して誠実であり、謙虚である

私自身この「投資で成功するための三条件」に賛同します。この条件についての鎌田氏のお考えの具体的内容とは、必ずしも一致しませんが、私は三条件の具体内容については以下のように考えます。

- ① 継続力については、短期の投資損益に一喜一憂せず^(注)、長期間にわたり継続して投資すべきということです。まずは、積立 NISA や iDeCo の節税投資の仕組みの利用が基本です。そして、アクティブ運用ファンドや個別銘柄への厳選投資が有効な場合も否定しませんが、ドルコスト平均法でインデックスファンドへの長期積立投資が最も簡便で効率的な方法です。
- ② 自分なりの投資観(軸)を持つことについては、投資の肝になる場所ですので、少し丁寧に考えを整理します。先ず、
 - そもそも豊かな人生を送る上で、投資って必要なのか？という素朴な質問があ

ります。

●また、投資といっても、教育費、健康維持増進のためや人的ネットワークを広げるためなどの人的投資もあるし、株式や債券などの金融資産などへの非人的投資もあります。ともに投資という以上、投資成果つまり、将来の収入の増加を期待するものです。

●お金は人生を豊かにする上で必要なものですから、どのように生活者として、お金と付き合うかということになります。

- ・基本は人的資本をフル活用して、健康で働けるうちは働き、収入を得ることです。
- ・でも、健康を害して働けなくなる、就業が不安定(会社の倒産、非正規雇用、雇い止め、解雇)など人生にはいろいろなリスクが付きまといまいます。計画通り行かないリスク勘案して、余裕のある時にまさかの場合の準備をしておくことが肝要です。
- ・厚生年金、国民年金などの公的年金という安全弁はありますが、これだけでは不安というのが、多くの生活者の実情でしょう。

当たり前ですがお金は多くあればあるほど良いということです。そこで、どうすれば良いか？はっきりしているのは、当たり前のことですが、お金は使えば減るものだということです。ですから、必要以上の支出をしないで、残りを貯蓄、運用することが肝要です。そのうえで、お金についての具体的で現実的なゴール設定が必要です。いつまでに目標を達成したいのか、毎日なり、毎月いくらを蓄え続けられるのか、利率・投資収益率について、どの程度期待するのかが妥当かなど、お金についてのライフプランを行い、一定期間ごとに見直しをしていくことが必要です。

ここで生活者にとって、豊かな人生を送るうえで投資は必要なのか？という疑問に答えることが必要になります。個々人の状況によりどの程度の額を投資に振り向けられるかは異なりますが、結論を言えば、長期的にインフレ率を上回る経済の実質成長を取り込めるという点で、一般的に株式への投資は絶対必要とは言わないまでも、有効ということになります。そして、日本では人口減少で長期的に経済の潜在成長力の低下が見込まれる中、世界の人口成長、経済成長が取り込める世界株式ファンドが有効な選択肢となります。

具体的中身は異なりますが、以上の①及び②については、多くの投資専門家、金融専門家が投資の成功条件として挙げています。私が注目しているのは、「③お金に対して誠実であり、謙虚である」という条件です。このことについて、もっと強調してよい、というか強調されるべきと考えています。お金の使い方も殖やし方も誠実で、謙虚であるべきという考え方です。

利率・投資収益率はどの程度がよいかについては、常識的には、多ければ多いほうが良いということになります。人は奢侈なお金の使い方を強く望むと、お金に対して強欲となり、投資リターンも無理な高率を望むようになります。短期間で 100 万円を 1 億円に増やした「億り人」の話を聞いたりすると、自分もできるのではと錯覚してしまう人もいます。投資の世界では、短期的には、単に運よく大儲けをすることも可能です。しかし、投資でにわか成金になってしまうと、欲の皮が突っ張って、最終的には儲けをすべて吐き出し、損をしてしまうというのが落ちでしょう。

投資において最も難しいことは、目先の成功が積み重なってくると、目標設定を上にと引き上げてしまう衝動を抑えることが難しいことです。個々の投資家の欲望、他人との比較感に株式相場は無頓着です。「足るを知る」ということが重要です。長期的には、しっかりした投資観、投資方針を持ち、継続して投資を実践することが肝要です。大儲けをして金持ちになるということではなく、インフレに打ち勝ち将来の購買力を減らさないで財産保全を目指す(お金を育てる)程度の目標設定が一般生活者には健全でしょう。

投資で成功するための条件は、以上の 3 つに限定されるものではありませんが、この三条件は、一般生活者が投資を行う場合、基軸となる得るシンプルでわかりやすい行動指針です。

(注釈)チャールズ・エリス著、鹿毛雄二訳「敗者のゲーム」第 14 章 損失をどう受け止めるか、162 頁で思慮深い投資戦略家、賢人エリスは「投資家は資産運用ゲームに参加する限り、現在および将来の損失を覚悟しておかなければならない。そして、短期的損失を、長期的な利益のための「避けられない真実」として受け入れること。ここに成功の秘訣があるのだが、これがなかなか難しい。逆説めいて聞こえるかもしれないが、資産運用においては、望ましい目的のための手段として、「意図的に」損失を出せということなのである。」と述べている。

FIWAみんなのお金チャンネルが始まりました

岡本 和久、岩城 みずほ



YouTube上でFIWAみんなのお金チャンネルが始まりました。毎週水曜日の公開です。岡本と岩城の二人が対談でお送りします。毎回5分ですが続けて聞いていただくと自然にお金のこと、投資のことが分かるようになります。是非、お聞きください。チャンネル登録もよろしくお願いします。 [第1回](#) [第2回](#) [第3回](#) [第4回](#)

まちかどのフィランソロピスト賞から見る 寄付と投資の共通点とは!?

去る2月28日(木)、日本フィランソロピー協会が主催する第10回「まちかどのフィランソロピスト賞」の授賞式が行われた。CSRに関心が高まるなか、日本ではなかなか寄付やボランティアが一般大衆に普及されていない。その原因はどこにあるのか。そして寄付と投資に通じる共通点はどこにあるのかを、同協会理事長の高橋陽子氏をお招きして語っていただいた(なお、この座談会収録は2008年4月2日に行われた)。

ゲスト：高橋陽子氏(日本フィランソロピー協会理事長)

編集委員：岡本和久(司会)、澤上篤人、渋澤 健、速水 禎、島田知保

社団法人日本フィランソロピー協会とは

「フィランソロピー」とは、ギリシャ語のフィラン(愛)とアンソロポス(人類)を語源とする合成語で、直訳すると人類愛、慈善を表す。日本では「社会貢献」の意味で使われている。同協会は、1991年より企業の社会貢献活動・個人の社会参加活動の推進と、一般市民のボランティア・マインド、寄付文化を醸成するためのきっかけづくり、受け皿づくりを行っている。

第10回「まちかどのフィランソロピスト賞」受賞者

- ・まちかどのフィランソロピスト賞
宗次徳二さん
(カレーハウスCoCo壱番屋創業者)
- ・特別賞 北澤 豪さん
(財団法人日本サッカー協会国際委員)
- ・青少年部門 高知市立高知商業高等学校

本業を通じた企業の社会貢献活動を顕彰する 第5回「企業フィランソロピー大賞」

- 〈大賞〉 株式会社滋賀銀行
- 〈特別賞・企業市民賞〉 松下電器産業株式会社
- 〈特別賞・地域環境賞〉 大和信用金庫
- 〈特別賞・社会共生賞〉 ヤマト運輸株式会社
- 〈特別賞・子どもの心育成賞〉 木下サーカス株式会社

岡本 本日は日本フィランソロピー協会の高橋さんにお越しいただきました。以前、インベストライフにご登場いただいているので、ご存じの方も多と思います。

私は経済同友会で出張授業というのを行っていますが、その際、子どもたちにアンケートをするんですね。それで、お金のイメージについて「きれい」「汚い」のどちらかを聞いています。今まで158人に聞いたのですが、131人は

汚い、27人がきれい、実に約83%が汚いと言っているのです。

それから、お金持ちについてのイメージを聞いたところ、162人中134人が悪い人。これも同様に約83%が悪い人と言っている。

それで、子どもたちみんなに「お金を稼ぎたい?」と聞くと、169人中168人が稼ぎたい。

渋澤 面白いですね。

岡本 とにかくお金に対するイメージは悪い、なぜそうなのかと

考えたんですが、新聞やテレビなどのマスコミに出てくるお金のイメージは悪いことが多いですよ。おわび会見などを見ていたりすると、だいたい裏にお金が理由としてある。

それで、先日行われた「まちかどのフィランソロピスト賞」の授賞式に出席させていただいたのですが、皆さんのお話を聞いているうちに心が洗われるような気がしたんですね。いや、むしろ「この



世の中、なかなか捨てたもんじゃないぞ」という気がすごかったです。だから、もっとこういったいい話を世の中にどんどん広めていくということが、お金のイメージを変えていくうえでもすごく大事なんじゃないかと思うんです。

そこで、高橋さんにぜひその辺のお話をさせていただければと思っています。初めに、フィランソロピスト賞、あるいはフィランソロピー協会についてお話しただけないでしょうか。

第10回「まちかどのフィランソロピスト賞」受賞者は

高橋 澤上さんが、「日本にカッコいいお金持ちを作りたい」とおっしゃっていましたね。その片棒を担ぎたいという気持ちで今、こういうことをやっています。

私どもフィランソロピー協会は、企業や個人の社会貢献の推進などを行っている団体です。ここ最近、ボランティアという行為が評価されるようになってきましたが、売名行為だなどと悪口を言う

方もいらっしゃいます。そういったことを払拭^{はらひ}し、日本に個人の寄付の文化を醸成したいという思いで始め、17年がたちました。

子どもたちにお金のイメージを聞くと、「お金持ち=ホリエモン」「社会貢献している人=マザー・テレサ」。なんか極端なイメージがあるんですね。

本来の人間の暮らしとか、社会を作るとか、楽しむとか豊かとか、そういったことを子どもたちに、リアリティを持ったモデルをいっぱい見せていきたいんです。

「お金もたくさん稼ぎたいけど、良いこともいっぱいしたいよ」というモデルをいっぱい見せることが大事だと思うんです。そして硬くいえば、日本に個人の寄付の文化を醸成したいと。

そういった思いから始めたんですが、始めてみると本当に大変でした。日本は陰徳の国ですから、寄付をした方の掘り起こしが大変なんです。

岡本 たとえば、バフェットとかビル・ゲイツなどは社会貢献をしていますが、お金をいくら出

したという話は伝わるのですが、それが何に使われているかという話はあまり伝えられないですね。

その点、この前受賞された宗次さんは、私にとって新鮮でした。どういうふうにお金を使ったかかはっきりして表彰されたわけですから。

高橋 そうですか。私が一番関心があるのは「なぜ、そんなことをするようになったのか」ということなんです。寄付動機というか、寄付に至るストーリーというのがあるんじゃないかと思って。

岡本 受賞された宗次さんは、どんなことをされたのか簡単にご紹介いただけますか。

高橋 宗次さんは、名古屋に宗次ホールというクラシックホールを造られました。

孤児で養護施設に預けられて、3歳のときに雑貨商を営む養父母にもらわれたそうです。当時、生活は良かったそうなんですが、後に養父がギャンブルに狂ってしまい、借金で大変なことに。それで養母は逃げてしまって、15歳まで養父とローソク^{ともしび}の灯で暮らしてい



渋澤 健

たそうです。高校進学はあきらめていたそうなのですが、ギャンプルに狂った養父が他界され、養母が戻ってきたこともあって進学がかなったそうです。

貧しいながらも普通の生活を送れるようになったある日、テレビを見たときに岩城宏之さん指揮のメンデルスゾーンを聴いて「世の中にこんな美しいものがあるんだ」と、心が癒されたとか。

その後結婚され、CoCo壺番屋で成功なさって、何をしようかというときに高校時代に聴いたクラシックをもっと市井の人に楽しんでもらいたい、ということでホールを建てられたそうです。また、ストラディバリウスをそろえられて、若い演奏家を育てることに力を入れられています。

岡本 たしか、最寄り駅からホールまで、毎朝掃除されているそうですね。

高橋 そうです。また、ホールにいらしたお客様が帰られるときは、必ずお見送りされていると。

宗次さんが初めて寄付をなさったのは、CoCo壺番屋の2店目を出すときでした。お金が足りなくて銀行に借りに行ったけれど、全然貸してくれなかった。それで一番小さな信用金庫が100万円貸し

てくれたそうですが、必要だった70万円を差し引いた30万円を寄付されたというんです。借金したお金で寄付をしたというのは、ちょっと面白いなと思いました。

ご自分が貧しい生活をされていたのと、親のいない境遇でいらしたので、養護施設の子どもとか、困っている人を放っておけないとおっしゃっていました。

ただ、ご自身が経営者のときには匿名で寄付されていたのですが、経営から身を引かれてからはどんどん名前を出しているそうです。なぜかという、名古屋には自分よりもっとお金持ちがいっぱいいるんだけれど、何もしない人が多いそうなんです。だから、「もっとみんなでしようよ」と言うために、また寄付の普及のために、名前を出すようになったとのことです。

世の中のために良いということは、まず経営者がしなくちゃいけない、とおっしゃっていました。

渋澤 でも、しないわけないと思うんですね。「あっ、これだったら」という、そこにはまらないというのがあるかもしれませんね。

高橋 みんなの心にないのではなくて、きっかけがなかったり、陰徳というところでの気恥ずかしさがあったりしているというのがあられるかもしれませんね。

岡本 やはり、陰徳になっているところが本当は問題なんです。本当は陽徳になって、「もっともって俺はこんなことやってやるんだ！」という気持ちで、自由にみんな良いこととして話ができるよ



岡本 和久

うになればいいですけどね。

高橋 すごいね！って言いますよね。

岡本 澤上さんがいつもおっしゃっているけど、使い方の問題になってくるんですよ、結局ね。

子どもの素直な気持ちが大人たちを動かし、社会貢献をする

高橋 寄付をなさった方の周りというのは、案外普通の方々なのかもしれない。けれど、そこでの理解というのがまだ難しいかなと思いますね。

その点、子どもは素直ですよ。野球で有名な高知商業の生徒たちが、自分たちが誇りの持てることをしようと立ち上がったときに、高知ラオス会というNPOの記事が新聞に載っていた。それを見て、ここに支援しようよ、と募金活動を始めたそうです。

でも、そのうちに商業高校らしい何かをしようと、模擬株式会社を作って1株500円でみんなに出資してもらった。そのお金でラオスの織物を買ってきて、バッグとか小物を作って、はりまや橋商店街で売ったというんです。それが15年続いていて、ラオスに高校を6校造った。すごいですよね。

彼らがいうには、ラオスのためもあるけど、自分たちのふるさとの高知をもっと活性化させたいという思いもあった。

子どもたちって心にパッと響くものがあると、本当に素直に動くんですね。それを周りの先生や大人たちがサポートする。すごく良い活動をしているなって思いましたね。

岡本 毎年ラオスに行っているそうですね。供給先とちゃんと話をしに。

澤上 ほう、すごいね。

岡本 すごいことですよ。

高橋 ほかにもありまして、これも高知なんですけど、須崎中学校では原爆で今も苦しんでいる方々を訪問して寄付をしたり、募金活動を行ったりしているんですね。

この学校では修学旅行で長崎に行くのだそうですが、原爆で亡くなった方が『この子を残して』という書籍を残された。これを読んで子どもたちが感動して、以来、修学旅行で長崎に行ったときには被爆した方々などへ寄付をしている。もう40年以上続けているんです。

澤上 すごいですね。

高橋 すごいですよ。今や中学、高校の修学旅行というと海外へ行ったりしているのに、この学校では長崎へ行くという文化になっているんですね。

94年からみんなでお金を集めて、それが1185万円になっている。それで原爆で被災なさった方がいる老人ホームへ慰問に行く。これは全部子どもたちの発意なんで



高橋 陽子氏

す。ですから、先生も止めるに止められない。案外、このように掘り起こしていくことが、ほかの子どもたちの心や大人の心を掘り起こしていくことになるかもしれないと思うんです。

岡本 今まで受賞された方に共通しているというのは、非常に子どもみたいに純粋な気持ちを持っている人じゃないでしょうか。

高橋 ある意味で無邪気ですね。

岡本 思ったら、すぐに行動に出るみたいなの。

高橋 止むに止まれぬというのはありますね。だから同じような境遇の人、あるいは同じような体験をしても心にひっかからない人もいるし。その辺が、どこで化学変化を起こすかちょっとわからないんですが。でも、みんなの心に何か響くものがあれば、行動に移すという可能性はあると思いますね。

日本に寄付文化は根付くのか？

渋澤 日本では寄付文化がないっていわれますよね。仮にないとして、寄付に対する入門を考えたときに言葉で「フィランソロピー」と呼ぶのか、「寄付」と呼ぶのか、「募金」と呼ぶのか。その違いっ

てあるんでしょうか。それもすべて入口のところでは同じなんじゃないでしょうか。

高橋 意味自体が少しずつ違いますね。

渋澤 ちょっとニュアンスが違うと思うんですけど、入口としてはどれが入りやすいですか。

高橋 ボランティアじゃないでしょうか。

渋澤 ボランティア？

高橋 ボランティアの第一歩として寄付ととらえるというのが、わかりやすいかもしれないですね。

速水 私は毎月ほんの小さな寄付をNPOにしているんですけど、どうしても見返りみたいのを期待しているところがあるんです。

寄付しているんだから、年1回くらいのニュースレターを送ってこいとか、ちゃんと活動やっているかを見たりとか、そこに何か見返りを期待しているような部分があるんです。

でも、先ほどの宗次さんはこういった気持ちにはならないんじゃないでしょうか。もっとレベルが高くて、フィランソロピー精神というのか、本当にやりたいからやっているという人たちというのは、精神のレベルが非常に高い人たちなのかなという気がするんです。

高橋 でも、その見返りというのは自分に得になるということではなく、ちゃんと報告が欲しいということでしょう。

速水 そうですね。せっかくお金を手放すんだから、その代わりに何かをしてほしいって思うんですよ。



速水 禎

でも宗次さんの場合、自分の思いが募っているから、見返りも期待せずとにかくやりたいんだという感じですよ。

高橋 フィランソロピー大賞を受賞される方は、やっぱりものすごくこだわりがありますよね。自分が行うことに対して、ものすごく哲学をもってらっしゃる。だから周りから疎まれたりするんですね。ある意味、頑固じゃないと寄付行為というのは続かないかもしれない。

だから、続けるためには寄付を受けた方がきちっと何に使うかということ伝えるし、いただいたお金でどうなったのかという報告をきちんとしないと、やっぱり「報告がほしいよ」というのは当たり前なんです。むしろそれは、いただく側の方の課題だと思います。

澤上 寄付したお金は大事に大事に使ってほしいという願いが入っていますから、やっぱり目を光らせますね。

高橋 願いが入っていますよね。だから、「このことを助けてほしい」とか「このことに何とか力を貸してほしい」という思いが強いから、それがちゃんと示されないとだめですよ。

岡本 やっぱり手放すこと、寄付するだけが大事なんじゃなくて、役立たせるという自分の思いが実現するところに大事さがあるんです。そういう意味では、それがちゃんと使われているか確認したいというのは、当然のことなんじゃないかと思いますね。

高橋 寄付というと、どうしても自治体や国、赤十字などにしたりしますね。税控除の問題などがあるからやむを得ないところがありますけど。

しかし、寄付はしたものの何となく使われている。表立ってどこに、どんなふうに使われたというのが見えてこない。だから、なかなか寄付が浸透しないのかなと思います。この賞を作ったというのがありますね。

渋澤 先ほどの寄付と募金のお話に戻りますが、募金というのはある意味では手放しておいてもいいお金。そんなに大きな金額じゃないから。でも、寄付になると「思い」という部分でキャッチボールしてほしいんですよ。見返りじゃないけど、こっちは思いを投げたんだからキャッチしてくれたねということは当然確認したいし、その思いを投げ返してくれるというのが寄付だと思うんです。募金は単発的というか……。

岡本 間接金融のようですね。

渋澤 そうかもしれません。

高橋 言葉で言うと、募金というのは自分で出すものじゃなくて、みんなを集めるんですね。

寄付というのは一つのコミュニケーションで、ワンウェイでやる



島田 知保

のではなく、コミュニケーションの始まりなのかなという感じがします。つながりをつけるものと。

ボランティアっていうと、なかなかハードルが高いと思う人が多いので、むしろ寄付だったらそんなに恥ずかしくなくサラッとできるから、そこからつながりができてくるのかなというふうに思っています。

寄付やボランティアを普及させるにはどうすればいいか

澤上 話が全然飛んでしまうんだけど、1年に1回でしょ、フィランソロピー賞は。これをもっと多くの人たちがワッと、それこそ毎年楽しみに「今年は誰だろう?」とか、人がいっぱい集まるようになるというような仕組みに持っていきるといいかもしれないね。

高橋 そうなんですよ。それで新聞社と組むとか、いろんなことを考えてはいるんですけど。

渋澤 新聞社が取り上げてくれるんですか?

高橋 ええ、地方紙は大体取り上げてくださるんですね。全国紙でも気に入ってくださると取り上げてくれることもあります。一欄にたまにという感じですね。

マスコミはいい話というのは、なかなか取り上げてくれませんよね。悪い話はすぐ乗ってくるんですけど。ですので、もう少し広く広報できるような仕組みを作っていきたいと考えています。

島田 寄付とか募金というと、金融とは別の世界みたいな感じがするかもしれませんが、お金を必要なところに流していくという視点に立つと、それはもう明らかに金融の一つの方法なんですよ。

だから、社会的な使命としてこれからもっと、われわれがいる商業金融の世界も連携し、心あるお金が生きるところに流れていくようにしないと、大切だけど収益性の低い分野が取り残されていってしまう。

必要なお金が行かないと、世界が住みにくくなっていく。何か良いインフラを作って非商業的なお金の流れる仕組みを発展させ、規模を拡大していかないと。先行するモデルは個々には、いっぱいあると思います。企業や商業金融の方たちが動き始めているということは、何かきっかけさえあれば大きく前進し始める可能性が出てきたんじゃないでしょうか。

高橋 なんか、胎動してるなという感じはあるんです。CSRということがいわれ始め、企業が社会貢献に関心をもってきた。本業とは違う形で社会貢献を行うんですが、それが本当に必要なところに流れていないというのがあるんですね。

それで今、私どもではフィランソロピー・バンクという仕組みを



澤上 篤人

作りました。ゆくゆくは個人の方が気兼ねなく寄付のできる集団になりたいと思っています。でも今は、とりあえず企業の社員がいろんな形で募金を集めて、それに会社がマッチングをして、というのが増えてきています。

会社として、社員の総意としてドーンとお金を出すと決まっても、どこに寄付をしていいかわからない。NPOが3万3000ほどもあって、どこに寄付を？ 寄付をした結果、どのように使われたの？ という報告がなかなかないというお話を伺っていたので、それをいったん私どもでお預かりして寄付先をいくつか選定させていただいて、そこに寄付をしていただく。それからきちっと報告をするという仕組みを作ったのです。

岡本 今何社くらい参加しているんですか？

高橋 それを作ってやっと3社です。一つはパイオニアで、日比野克彦氏のイラストが描かれたものをヤフーオークションに出したのが145万円で落札され、そのお金をいただきました。それを何に使いたいかを伺ったところ、障害者やアートに使いたいと。そこで3団体選び、意向に沿う形にさせていただきました。こういったのをテ-

マ寄付とっているんですが。

岡本 そういう意味ではお金をプールして、高橋さんが寄付のポートフォリオマネジャーになって配分するわけでしょう。

信頼できる高橋さんが配分してくれる先を決めるんだったら、これは心配ないと寄付する側も思うわけです。

でもある意味、これは投信と同じですよ。そういうのがあったら、すごくいいですよ。

高橋 また、もう一つ「ふるさと基金」という夢があるんです。自分の故郷を出て東京とか都会で生活したり、あるいは転勤で子どもたちがお世話になったとかいうみんな縁のあるところがありますね。そういうところに、何か寄付したいなと思ったときの受け皿にもなりたい。

自分と縁のあるところ、お世話になったところ、故郷で親が世話になっているとか、そういうところに応援するのっていいなと思うんです。どこに応援するかって、やっぱりご縁なんですよ。

岡本 インベストライフもそういう母体になりうる団体だと思うんですよ。何か受け皿になる口座があって、そこに振り込めば日本フィランソロピー協会が責任を持って、いいと思う寄付先にちゃんと寄付をしてくれて報告もしてくれると。そういうのがあったらいいですよ。

まだまだ寄付に関する話題は尽きませんが、この辺で締めたいと思います。本日はお忙しいところありがとうございました。

<モデルポートフォリオ：2021年4月末の運用状況>

単位：%

		トータルリターン				リスク	1万円ずつ積み立てた場合の投資額に対する騰落率			
		1ヵ月	1年	5年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	10年 120万円	2000年1月 ~ 256万円
4資産型	積極型	0.51	32.80	10.60	10.93	15.24	17.22	33.26	76.59	133.20
	成長型	0.36	20.60	7.33	8.30	10.40	10.89	22.49	50.54	94.98
	安定型	0.21	9.27	3.95	5.53	6.13	4.86	12.01	27.73	59.83
2資産型	積極型	2.64	39.43	12.56	11.49	16.59	21.01	42.19	88.83	167.35
	成長型	1.67	25.17	8.89	8.99	11.93	13.41	29.01	59.65	118.31
	安定型	0.70	12.11	5.12	6.35	7.96	6.23	16.38	34.19	74.45

* 投資にかかるコストは控除していない。積み立ては、税引き前分配金再投資。ポートフォリオは毎月リバランスをしたものとする。積み立ては計算月数分を運用したものとする。例えば1年の場合は2020年4月末に1万円投資資金を積み立て始め、2021年3月末の投資資金までとする(2021年4月末積み立て分は運用期間がないため含めていない)。出所：イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがMorningstar Directにより作成。Morningstar Directについてのお問い合わせは、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンのお問い合わせメール(<https://www.ibbotson.co.jp/contact-us/>)まで。

ポートフォリオの資産配分比率(外貨建て資産は円換算ベース)

4資産型		国内株式: TOPIX	外国株式: MSCI KOKUSAI	国内債券: NOMURA- BPI (総合)	外国債券: FTSE WGBI (除く日本)	
		積極型	40%	40%	10%	10%
		成長型	25%	25%	25%	25%
		安定型	10%	10%	40%	40%
2資産型		世界株式: MSCI ACWI (含む日本)		世界債券: FTSE WGBI (含む日本)		
		積極型	80%	20%		
		成長型	50%	50%		
		安定型	20%	80%		

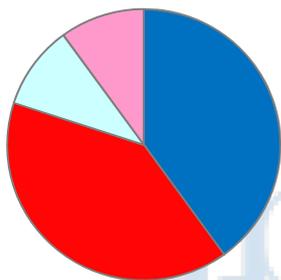
ポートフォリオは「インベストラ이프」が参考のために考案した資産配分に基づき、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出しています。特定の資産配分による投資の推奨を行うものではありません。

「長期投資仲間」通信『インベストラ이프』のその他の記事はこちらからご覧ください。
<http://www.investlife.jp/>

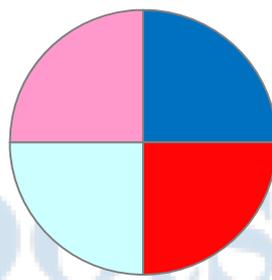
4資産型

- 国内株式:
TOPIX
- 外国株式:
MSCI KOKUSAI
- 国内債券:
NOMURA-BPI
(総合)
- 外国債券:
FTSE WGBI
(除く日本)

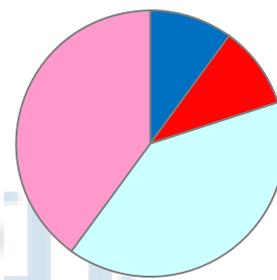
積極型



成長型



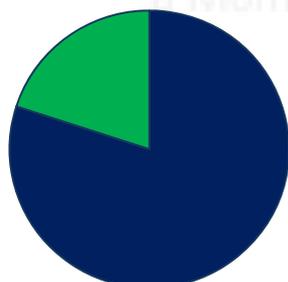
安定型



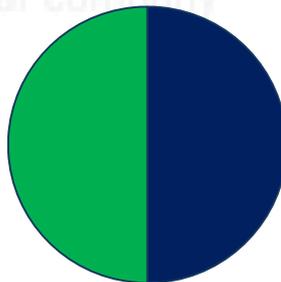
2資産型

- 世界株式:
MSCI ACWI
(含む日本)
- 世界債券:
FTSE WGBI
(含む日本)

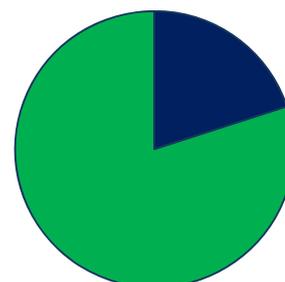
積極型



成長型



安定型



<国内で購入可能な代表的ETF:2021年4月末の運用状況>

当資料は「インベストライフ」のために、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがデータを算出、作成しています。特定の投資信託による投資の推奨を行うものではありません。※ファンド名をクリックするとそのファンドの詳細を見ることができます。

「長期投資仲間」通信『インベストライフ』のその他の記事はこちらをご覧ください。http://www.investlife.jp/

* 投資ブログ 「梅屋敷商店街のランダムウォーカー(インデックス投資実践記)」の管理人、水瀬ケンイチさんのご協力で銘柄を選定しました。なお、国内株式、債券、コモディティについては「インベストライフ」が選定しました。

Ticker	ファンド名	トータルリターン (米ドル換算)					トータルリターン (円換算)					リスク (円換算)		1万円ずつ積み立てた場合の 投資額に対する騰落率				1万円ずつ積み立てた場合の 月末資産総額				純資産 2021年4月末		総経費率 または 信託報酬 (%)	イボットソン 分 類	連動を目指す 投資対象指数
		1ヵ月	1年	5年 (年率)	7年 (年率)	10年 (年率)	1ヵ月	1年	5年 (年率)	7年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	10年 (年率)	1年 12万円	5年 60万円	7年 84万円	10年 120万円	1年 12万円	5年 60万円	7年 84万円	10年 120万円	百万ドル	億円			
1308	上場インデックスファンドTOPIX (日興AM)	-1.77	29.36	9.07	8.43	7.35	-2.84	32.23	9.53	9.49	10.60	18.63	14.34	15.78	26.46	33.83	69.53	13.89	75.88	112.42	203.44	66,870	73,092	0.10	国内株式・ 大型ブレンド型	TOPIX(配当込み)
1348	MAXIS トピックス上場投信 (三菱UFJ国際)	-1.77	29.39	9.06	8.43	7.34	-2.83	32.26	9.53	9.48	10.59	18.63	14.33	15.80	26.46	33.82	69.48	13.90	75.88	112.41	203.38	19,526	21,343	0.09	国内株式・ 大型ブレンド型	TOPIX(配当込み)
1554	上場インデックスファンド世界株式 (MSCI ACWI)除く日本(日興AM)	5.43	46.34	12.99	9.65	8.77	4.29	49.59	13.47	10.72	12.06	20.43	16.73	27.25	49.88	58.51	102.08	15.27	89.93	133.15	242.49	50	55	0.26	外国株式・ 世界型(除く日本)	MSCI ACWI ex Japan指数(円換算)
VT	Vanguard・トータル・ワールド・ストックETF	4.18	48.28	14.20	10.22	9.47	3.05	51.57	14.69	11.29	12.78	20.06	15.68	27.09	50.34	60.12	107.54	15.25	90.20	134.50	249.05	20,542	22,454	0.08	外国株式・世界型	FTSE グローバル・オールキャップ指数
IOO	iShares® グローバル 100 ETF	5.02	41.60	16.44	11.01	10.08	3.89	44.74	16.93	12.09	13.41	20.32	15.33	24.93	58.52	70.36	120.46	14.99	95.11	143.10	264.56	3,188	3,485	0.40	外国株式・世界型	S&P グローバル 100 指数
TOK	iShares® MSCI コクサイ ETF	5.16	46.89	14.70	10.71	10.42	4.03	50.15	15.19	11.78	13.76	20.58	15.93	27.20	53.28	63.81	116.81	15.26	91.97	137.60	260.17	181	198	0.25	外国株式・ 世界型(除く日本)	MSCI KOKUSAI(コクサイ)指数
EFA	iShares® MSCI EAFE ETF	3.03	40.20	8.84	4.99	5.16	1.92	43.31	9.30	6.01	8.34	20.18	15.97	23.52	30.57	33.24	60.76	14.82	78.34	111.92	192.91	56,201	61,430	0.32	外国株式・ 大型ブレンド型	MSCI EAFE 指数
VSS	Vanguard・FTSE・オールワールド (除く米国)スモールキャップETF	4.63	54.79	9.82	6.03	5.23	3.50	58.22	10.29	7.06	8.41	20.86	17.76	29.70	36.55	40.86	69.69	15.56	81.93	118.32	203.62	9,324	10,191	0.11	外国株式・ 中・小型ブレンド型	FTSEグローバル・ スモールキャップ(除く米国)指数
VTI	Vanguard・トータル・ストック・マーケットETF	5.14	51.06	17.68	14.23	14.03	4.00	54.41	18.19	15.34	17.48	21.25	16.22	29.20	64.78	81.49	158.25	15.50	98.87	152.45	309.91	239,931	262,256	0.03	米国株式・ 大型ブレンド型	CRSP UST-トータル・マーケット指数
VB	Vanguard・スモールキャップETF	4.04	70.35	16.12	12.23	12.26	2.92	74.13	16.62	13.32	15.66	24.98	20.31	39.07	59.81	72.24	137.82	16.69	95.89	144.68	285.39	45,817	50,081	0.05	米国株式・ 小型ブレンド型	CRSP USスモールキャップ指数
EEM	iShares® MSCI エマージング・ マーケット ETF	2.42	48.48	11.82	6.27	2.96	1.31	51.77	12.29	7.30	6.08	20.64	18.55	24.29	37.62	42.09	58.69	14.91	82.57	119.35	190.43	31,837	34,799	0.68	外国株式・ 新興国型(複数国)	MSCI エマージング・マーケット指数
VVO	Vanguard・FTSE・ エマージング・マーケットETF	1.87	47.54	11.59	6.57	3.15	0.77	50.81	12.07	7.61	6.27	20.76	18.58	23.41	37.23	41.54	59.44	14.81	82.34	118.89	191.33	79,991	87,434	0.10	外国株式・ 新興国型(複数国)	FTSEエマージング指数
FM	iShares® MSCI フロンティア 100 ETF	5.76	41.00	7.26	1.63	-	4.62	44.13	7.72	2.62	-	-	-	24.37	21.67	21.21	-	14.92	73.00	101.82	-	455	497	0.79	外国株式・ 新興国型(複数国)	MSCI フロンティア・マーケット 100 指数
IGOV	iShares® 世界国債(除く米国)ETF	1.58	5.72	1.71	0.52	0.77	0.48	8.07	2.14	1.50	3.82	7.91	6.88	3.10	7.27	7.24	16.80	12.37	64.36	90.08	140.16	1,218	1,331	0.35	外国債券・世界型	S&Pシティグループ・ インターナショナル・ ドレジャリー・ボンド指数(除く米国)
AGG	iShares® コア 米国総合債券市場 ETF	0.79	-0.31	3.13	3.25	3.32	-0.30	1.90	3.57	4.26	6.44	7.93	3.14	1.49	10.13	11.55	27.16	12.18	66.08	93.71	152.60	86,941	95,031	0.04	米国債券・ 中長期型	パークレイズ米国総合指数
TIP	iShares® ・米国物価連動国債 ETF	1.37	5.69	3.92	3.26	3.18	0.27	8.03	4.36	4.27	6.30	7.84	4.45	5.00	14.62	15.53	28.26	12.60	68.77	97.04	153.91	27,008	29,522	0.19	米国債券・ インフレヘッジ型	パークレイズ米国TIPS指数(シリーズL)
RWX	SPDR ダウ・ジョーンズ インターナショナル リアル エステート ETF	4.48	30.89	2.40	2.62	3.76	3.35	33.79	2.84	3.61	6.89	19.22	16.74	21.68	12.34	12.16	33.22	14.60	67.41	94.21	159.86	913	998	0.59	海外不動産 (除く米国) セクター型	ダウ・ジョーンズ・ グローバル(除く米国) セレクト・ リアル・エステート・セキュリティーズ指数
IYR	iShares® ・米国不動産 ETF	8.03	33.68	8.94	8.95	8.66	6.86	36.64	9.40	10.01	11.95	19.87	16.98	26.09	32.16	39.50	79.70	15.13	79.29	117.18	215.64	6,571	7,182	0.42	米国不動産 セクター型	ダウ・ジョーンズ米国不動産指数
GSG	iShares® S&P GSCI コモディティ・ インデックス・トラスト	8.18	77.92	-0.15	-10.68	-9.09	7.01	81.87	0.28	-9.81	-6.34	22.98	20.69	39.09	6.84	-3.72	-15.35	16.69	64.10	80.87	101.58	1,260	1,378	0.75	コモディティ・総合	S&P GSCI商品指数
GLD	SPDR®ゴールド・シェア	4.50	3.40	6.15	4.20	1.01	3.37	5.69	6.60	5.22	4.07	14.81	16.71	0.03	26.08	29.43	32.85	12.00	75.65	108.72	159.42	57,781	63,157	0.40	コモディティ・貴金属	金地金価格 (ロンドン午後決め値)

*積み立ては税引き前分金再投資、計算月数分を運用したものとします。例えば1年の場合は2020年4月末に1万円で積み立てを開始し、2021年3月末投資分までの2021年4月末における運用成果とする(2021年4月の積み立て額は入れない)。

出所: MorningstarDirect のデータを用いてイボットソン・アソシエイツ・ジャパンが作成。MorningstarDirectについてのお問い合わせはイボットソン・アソシエイツ・ジャパンのお問い合わせメール(https://www.ibbotson.co.jp/contact-us/)にてお気軽にご返信ください。